

表 有効積算温度計算シミュレーションによるチャノキイロアザミウマ成虫の発生ピーク予測日

地点	長崎	佐世保	大瀬戸	口之津	平戸	長崎 (平年値)
第6世代	8/23	8/25	9/5	8/26	9/8	8/22
" (前年)	8/16	8/18	8/28	8/19	9/1	-
第7世代	9/11	9/13	9/27	9/14	10/2	9/8
" (前年)	9/2	9/4	9/17	9/6	9/22	-
第8世代	10/3	10/7	10/28	10/7	11/7	9/29
" (前年)	9/22	9/23	10/10	9/26	10/17	-
標高(m)	27	4	43	10	58	27

注1:発生ピーク予測日は気象庁アメダスの気温データを用いて有効積算温量により算出した。なお、積算には2014年9月1日までは観測値を、以降は平年値を使用した。

注2:同一地区内でも、山間部では予測発生ピーク日が異なる場合があるので注意する。また、今後の気象条件により予測日は前後する場合がある。

注3:表中の発生ピーク予測日の5日前から発生ピーク予測日の期間に薬剤散布をすると防除効果が高い。なお発生が多い園では、1果当たり寄生虫数が0.1頭に達する前に防除を行う。